

て島っ子

【6年生応援号】

令和3年度 NO. 21

令和3年 7月19日 倉敷市立乙島小学校

企画・運営する力

前号の【6年生号】では、「学力」についてお伝えしましたが、今号では、【6年生応援号】として、「企画・ 運営する力」について、各学級の児童のすばらしい姿を基にお伝えします。

「学級会」では、日常の学級生活の困り感や、「こうしたい」という思いを取り上げ、学級全体で解決や実現を図っていきます。 児童が「自分たちの力」で学級をよりよくしていくことで、企画・運営する力が身に付きます。

6年い組「水鉄砲遊びを通して、「学級の楽しさ」を味わおう!」







6年ろ組「「パジャマ・パーティー」などを通して、「学級の楽しさ」を味わおう!」







特に、「パジャマ・パーティー」では、教室を暗くするに足る新聞紙の枚数を計算により導き出したり、「マジカルバナナ」等のゲームを計画し、進行役が的確に進めたり、極めつけは、段ボール箱に小さい穴を開け、箱の内側から光源で光を当て天井に星空を映し出すプラネタリウムを実現させたりと、企画・運営する力を磨きました。







修学旅行は中止になりましたが、こうした「集団行事の目的は何か」に立ち返ったとき、筆者は、「非認知能力 の育成」であると考えます。2学期早々にある「海の学習」でも、児童がこの能力を磨くことを期待しています。

【非認知能力】意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション能力といった、測定できない個人の特性による能力。学力(認知能力)と対照して用いられる。学術研究によって、非認知能力の高さが学歴や雇用、収入に影響することが明らかになっていることから、教育の分野で注目を集めている。非認知能力は、学力のように一人で身に付けられるものとは異なり、集団での行動の中での困難や失敗、挫折などの経験を通して養われるものが多い。